

少数台数のリコール届出の公表について（平成25年7月分）
------------------------------

リコール対象が少数である100台未満の届出について、平成25年7月は9件の届出がありましたので、公表します。

## 1. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月 2日	3183	車名：日野 型式：KS-SH1EFJG 他 通称名：日野プロフィア	34	平成16年12月18日～ 平成22年 5月25日
不具合の部位等	12段式変速機を搭載した大型トラックにおいて、変速機後端のフランジカップリング端面の表面硬度が不足しているため、ベアリングのクリープに伴いフランジカップリング端面が摩耗し、フランジカップリング締付けボルトが緩むものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、フランジカップリングが抜け出し、最悪の場合、プロペラシャフトとともに脱落するおそれがある。			

## 2. 届出者：キャタピラー・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月 5日	外1947	車名：キャタピラー 型式：UDS-FER 通称名：950K	5	平成24年11月23日～ 平成24年12月 7日
不具合の部位等	右側面窓ガラスにおいて、非常口のラッチの操作方法を図示したステッカーが貼付けられているため、道路運送車両の保安基準第29条に抵触する。			

## 3. 届出者：フェラーリ・ジャパン株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
7月 8日	外1949	車名：フェラーリ 型式：ABA-F142 通称名：458イタリア	32	平成23年 2月24日～ 平成23年 8月 8日
不具合の部位等	メーターパネルの左右液晶パネルにおいて、回路基板の製造工程が不適切なため、表示が乱れるものがある。そのため、走行距離や速度を確認できないおそれがある。			

4. 届出者：三菱ふそうトラック・バス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月11日	3186	車名：三菱 型式：LDG-FV50VJR 他 通称名：ふそうスーパープレート	5	平成23年 9月24日～ 平成24年 5月29日
不具合の部位等	大型トラックにおいて、異品の燃料噴射装置を装着したものがあある。そのため、排出ガスの規制値を満足しないおそれがある。			

5. 届出者：川崎重工業株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月11日	3187	車名：カワサキ 型式：JBK-EX250L 通称名：ニンジャ 250 ABS	2	平成25年 2月 7日～ 平成25年 3月27日
不具合の部位等	補修用部品として販売した速度計において、品番管理が不適切な為、国内仕様とは異なる速度計を出荷した。そのため、速度計の指度が、実速度に対して僅かに低く表示される。			

6. 届出者：日本トレクス株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月12日	3174	車名：トレクス 型式：TNF325AA 他 通称名：-	33	平成22年 3月24日～ 平成24年 7月30日
不具合の部位等	分割可能貨物基準緩和仕様の粉粒体運搬セミトレーラ（3軸車）において、車体（サブフレーム）強度の評価が不適切なため、走行中に発生する応力がサブフレームに集中するものがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、走行中に発生する繰り返し応力がサブフレームに作用することで亀裂が発生し、車体の堅ろう性を損なうおそれがある。			

7. 届出者：McLaren Automotive Asia Pte Ltd

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	輸入期間
7月18日	外1948	車名：マクラーレン 型式：ABA-MP4-12C 他 通称名：マクラーレン MP4-12C 他	76	平成24年 2月14日～ 平成25年 5月22日
不具合の部位等	左右の警音器の取付位置が不適切なため、警音器の開口部から水が浸入することで、音質が低下したり、電気回路が浸水して左右またはいずれかの警音器が作動せず、保安基準第43条に抵触するおそれがある。			

8. 届出者：いすゞ自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月30日	3195	車名：いすゞ 型式：PA-LR234J1 他 通称名：エルガミオ 他	19	平成17年 5月30日～ 平成19年 7月12日
不具合の部位等	路線バスにおいて、ターボチャージャ回転の変動に対して、ターボコンプレッサ翼車の強度が不足しているため、発進時にエンジンを高回転域まで使った操作を繰り返すと、コンプレッサ翼車が破損することがある。そのため、そのまま使用を続けると、白煙の発生及び出力不足になり、運行出来なくなるおそれがある。			

9. 届出者：日野自動車株式会社

届出日	届出番号	車名、型式、通称名等	対象台数	製作期間
7月30日	3196	車名：日野 型式：PJ-KV234L1 他 通称名：日野ブルーリボンⅡ	3	平成17年 6月22日～ 平成19年 2月26日
不具合の部位等	路線バスにおいて、ターボチャージャ回転の変動に対して、ターボコンプレッサ翼車の強度が不足しているため、発進時にエンジンを高回転域まで使った操作を繰り返すと、コンプレッサ翼車が破損することがある。そのため、そのまま使用を続けると、白煙の発生及び出力不足になり、運行出来なくなるおそれがある。			

【参考】

●平成25年7月のリコール届出総件数

		内 訳	
		対象台数100台以上	対象台数100台未満
国産車	16件 (-29)	10件 (-11)	6件 (-18)
輸入車	10件 (+3)	7件 (+7)	3件 (-4)
計	26件 (-26)	17件 (-4)	9件 (-22)

※ ( ) 内は、対前年同月比

●リコール届出件数及び対象台数 (平成25年度)

<速報値>

月	届出件数			対象台数		
	国産車	輸入車	合計	国産車	輸入車	合計
4	18(+4)	7(-8)	25(-4)	1,023,922(+941,706)	7,500(-47,380)	1,031,422(+894,326)
5	8(-7)	13(+4)	21(-3)	270,667(-62,692)	118,690(+102,403)	389,357(+39,711)
6	23(+8)	9(+2)	32(+10)	<u>705,639(+437,618)</u>	4,332(+3,282)	<u>709,971(+440,900)</u>
7	16(-29)	10(+3)	26(-26)	1,088,311(+682,336)	14,657(+14,524)	1,102,968(+696,860)
小計	65(-24)	39(+1)	104(-23)	3,088,539(+1,998,968)	145,179(+72,829)	3,233,718(+2,071,797)

※ ( ) 内は、対前年比

注：下線部については、平成25年6月26日付けで届出されたリコール届出番号「3185」の対象車両数が特定されたことから更新した。

(問い合わせ先)

国土交通省自動車局審査・リコール課 リコール監理室 佐藤・小平 電話 03-5253-8111(代表)(内線42353・42355)
--

